



議会だより

2008

平成20年

4月25日発行

No.108

○発行...太良町議会編集委員会

○〒849 1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954 67 2151

○<http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>



多良小学校入学式

平成20年度 総額予算 79億2,200万円

議会会議録がインターネットで見られます。

太良町議会のホームページ <http://www.town.tara.saga.jp/gikai/>

にアクセスし会議録をクリックしてください。

3月定例議会

会期 3月6日～19日(14日間)

主な事業

- 山林購入...230ha 今年度予算額 1億2千万円
(事業内容) 総事業費: 4億円(県1/2、町1/2) 事業期間: H20~22の3ヵ年
- 定住促進条例一部改正... 1千万円

この条例は、平成二十年四月一日から施行する。

| 住宅関連施設整備補助金 | | 持ち家奨励金 | 転入奨励金 | 奨励金等の区分 | 支給要件 | 金額 |
|--|---|--|--|--|---|--|
| 補助金の対象となる集合住宅は、一戸の床面積の合計(共同住宅においては、共用部分の床面積を除く。)が十九平方メートル以上のものとする。 | 補助金の対象となる住宅団地は、一区画の面積が二百平方メートル以上のものとする。 | 奨励金の対象となる住宅等は、専ら人が居住の用に供する部分の床面積が五十平方メートルを超えるもので、取得に要した費用が五百万円以上のものとし、当該住宅等用地の登記地目が宅地であるものとする。 | 専ら人が居住の用に供する部分の床面積が五十平方メートルを超えるもので、取得に要した費用が五百万円以上のものとし、当該住宅等用地の登記地目が宅地であるものとする。 | 奨励金の対象となる住宅等は、専ら人が居住の用に供する部分の床面積が五十平方メートルを超えるもので、取得に要した費用が五百万円以上のものとし、当該住宅等用地の登記地目が宅地であるものとする。 | 住宅等一戸につき 同居する世帯員一人につき 同居する子を三人以上有する場合、三人以上の子一人につき | 一、〇〇〇、〇〇〇円 一、〇〇〇、〇〇〇円 五〇〇、〇〇〇円 一、〇〇〇、〇〇〇円 一、〇〇〇、〇〇〇円 五〇〇、〇〇〇円 一、〇〇〇、〇〇〇円 |
| 一件当たり | 一件当たり | 町内業者による住宅の新築の場合、住宅一戸につき | 町内業者による住宅の新築の場合、住宅一戸につき | 同居する子を三人以上有する場合、三人以上の子一人につき | 住宅等一戸につき | 一、〇〇〇、〇〇〇円 |
| 一、〇〇〇、〇〇〇円 | 一、〇〇〇、〇〇〇円 | 五〇〇、〇〇〇円 | 一、〇〇〇、〇〇〇円 | 一、〇〇〇、〇〇〇円 | 一、〇〇〇、〇〇〇円 | 一、〇〇〇、〇〇〇円 |

太良町定住促進条例(平成十九年太良町条例第三十六号)の一部を次のように改正する。

平成20年度 当初予算

(単位: 千円)

| 会計別 | 20年度 |
|-------------|-----------|
| 一般会計 | 4,597,000 |
| 山林特別会計 | 159,000 |
| 老人保健特別会計 | 151,000 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 109,000 |
| 国民健康保険特別会計 | 1,707,000 |
| 町立太良病院事業会計 | 998,073 |
| 簡易水道特別会計 | 83,500 |
| 水道事業会計 | 70,240 |
| 漁業集落排水特別会計 | 47,500 |
| 総計 | 7,922,313 |



大浦中学校体育館新築工事
4月15日落成式
建設費総額 2億60万1千円

佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び組合規約の変更に係る協議

佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び組合規約の変更。

太良町定住促進条例の一部改正

平成十九年十二月議会において制定された条例について、尚一層促進するために、支給要件及び金額を見直す。

平成十九年度太良町一般会計補正予算(専決処分)

道の駅整備事業(駐車場舗装等)一千万円。

学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理

学校教育法の一部改正に伴う関係する条例。
 ・太良町職員の自己啓発等休業等に関する条例。
 ・太良町職員の修学部分休業に関する条例。

太良町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

情報公開条例等の改正及び

平成十七年度策定の行財政改革プランに基づき特別職等の報酬金額の減額。

太良町情報公開条例の一部改正

情報公開・個人情報保護審査会を設置する。

太良町個人情報保護条例の一部改正

情報公開・個人情報保護審査会を設置及び統計法の改正。

太良町後期高齢者医療に関する条例

町が保険料を徴収する被保険者は、町内に住所を有する七十五歳以上及び六十五歳以上七十五歳未満の寝たきり等(三級程度の障害者を含む)のうち、年金額が年額十八万円以上を受給している者を特別徴収の対象とする。
 ただし、介護保険料と後期高齢者医療保険料の合計額が二分の一を越えていないこと。

太良町国民健康保険税条例の一部改正

一点目は、年金額が年額十八万円以上の年金を受給していること。
 二点目は、介護保険料と国民健康保険税との合計額が年金額の二分の一をこえていないこと。

太良町国民健康保険条例の一部改正

一点目は、葬祭費二万五千元

円を三万円に引き上げる。
 二点目は、特定健康診査及び特定保健指導を新たに導入する。

健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理

健康保険法等に係る条例の一部を改正。
 内容は、
 ・太良町母子家庭等医療費の助成に関する条例。
 ・太良町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例。
 ・町立太良病院使用料及び手数料。

太良町学校体育館使用条例の一部改正

大浦中学校体育館完成に伴う使用料の改正。

太良町消防団条例の一部改正

平成十七年度策定の行財政改革プランに基づき報酬金額の減額。

太良町農林漁業振興資金の融通に伴う事業の指定及び融資額の限度について

農林漁業振興資金の事業として、柑橘・畜産・海苔を指定し、融資限度額を四千万円と定める。

御手水・風配辺地に係る総合整備計画の策定

町道里・板ノ坂線について平成二十年度から平成三十三年度までの四カ年で、辺地対策事業として、辺地価を活用し整備する。

平成十九年度太良町立大浦中学校屋内運動場増改築工事請負変更契約の締結について

当初一億九千五百八十八万八千円。
 変更後二億六千万円。

平成十九年度太良町一般会計補正予算

補正予算の主なものは、
 ・施設園芸省エネルギー化緊急対策事業費補助金七十二万八千円。
 ・森林整備地域活動支援交付金千二百五十万円の減額。
 ・消防二十四部(津ノ浦)と二十六部(牟田)の合併奨励費補助金五十万円。
 補正後の一般会計予算の総額は歳入歳出それぞれ四十七億四千三百五十一万三千円。

平成十九年度太良町老人保健特別会計補正予算

佐賀県後期高齢者医療広域連合負担金の額の確定に伴う百八十八万三千円の減額。

平成十九年度太良町国民健康保険特別会計補正予算

歳入の主なものは、国庫負担金の二千八百八十三万八千円及び県補助金の四百四十三万円の減額は決算見込に伴うもの。
 歳出の主なものは、共同事業費拠出金の五百一十一万九千円の減額は、決算見込みに伴うもの。

太良町山林特別会計補正予算

町有林保育事業の決算見込みによる事業費百六十五万五千円を減額。

平成十九年度町立太良病院事業会計補正予算

老保診療収益三千四百九十三万四千円の減額。
 ・給与費一千八百九十九万円の減額、材料費五百万円の減額。
 ・経費一千六百二十二万円の減額。
 ・医薬費用の減価償却費五百十五万円の増額。

平成十九年度太良町簡易水道特別会計補正予算

事業収入四十四万五千円増額。
 ・資本的収入五十八万四千円の減額補正。

平成十九年度太良町水道事業会計補正予算

・営業収益十万円は、決算見込みによる増額。
 ・営業費用の百四万五千円の減額。

平成十九年度太良町漁業集落排水特別会計補正予算

一般会計繰入金四百三十二万九千円の減額。

太良町固定資産評価審査委員会委員の選任

地方税法で設置が規定されている固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴う、新たな委員の選任

高田繁喜
 小溝靖孝
 岡 義人

副町長の選任

永淵孝幸

監査委員の選任

川次信康

教育委員会委員の任命

馬場良夫
 食場佐津美

五議員がアタック 町政へ

一般質問



町営火葬場の移転問題は

山口 光章 議員

答 今後は十分に検討していきたい。

町長 五十年以上が経過した火葬場であるため早急な整備が必要だと考えている。

町長 幾度となく杉谷地区の方々と協議をしているが、杉谷地区の方々の思いを勘案し今後ともに慎重に協議を重ねていきたいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

ない状況である。

町長 杉谷地区としては移転の陳情を出したわけではあるが、老朽化も著しく、また杉谷地区からの移転の陳情もでてきている状態である。

町長 幾度となく杉谷地区の方々と協議をしているが、杉谷地区の方々の思いを勘案し今後ともに慎重に協議を重ねていきたいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 幾度となく杉谷地区の方々と協議をしているが、杉谷地区の方々の思いを勘案し今後ともに慎重に協議を重ねていきたいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ



町営火葬場

役として熱心に取り組んでおられる。

町長 要望なども出ていないが、そのような条件が出た場合、その条件によつては議会に諮って前向きに検討していきたいと思っ

町長 幾度となく杉谷地区の方々と協議をしているが、杉谷地区の方々の思いを勘案し今後ともに慎重に協議を重ねていきたいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

場が建設されていた。色々な条件の中で対応をクリアされた町だったが、杉谷地区としての条件などはあるのか。

町長 要望なども出ていないが、そのような条件が出た場合、その条件によつては議会に諮って前向きに検討していきたいと思っ

町長 幾度となく杉谷地区の方々と協議をしているが、杉谷地区の方々の思いを勘案し今後ともに慎重に協議を重ねていきたいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ

町長 私モ二回、三回と地区と話し合いをしたわけだが地区の人達が火葬場の苦痛を言われた。議員の同意を得ながら結論は今年度中に出したいと思っ



地域振興策特別支援事業の進捗状況は

木下 繁義 議員

答 国、県と相談しながら推進を図る。

宍下 ガザミ蓄養試験を問う。

町長 平成十九年度から二十一年度まで三ヶ年試験を計画、二十年度以降は給餌、残餌、労務費に即した試験を行う計画である。

宍下 二十年年度の事業について地権者との交渉は、**建設課長** 数名の方とまだ交渉が完了していない、

町長 餌料培養礁全体で約九十基一億四千万円で計画、平成十八年三十六基、十九年二十四基、二十年十二基、二十一年十八基となっている。

宍下 道越漁港越波対策は、**町長** 台風で二回竹崎漁集排水処理場等が被害を受け護岸保護の越波対策について、県と協議しており県も再三、水産庁と協議し国の補助がない場合は、県で対応出来ないか相談している。

宍下 県道竹崎上田古里線の改良は、**町長** 平成十八年度から二十一年度延長八百メートル

宍下 十八年度百八十メートル、十九年度は予定として改良工事二百六十メートル実施、その内百六十メートルを舗装の計画である。

宍下 二十年年度の事業について地権者との交渉は、**建設課長** 数名の方とまだ交渉が完了していない、

町長 県と地元と、我々も一緒にやって用地の提供、道路に対する理解を得るよう努力したい。

宍下 県道多良岳公園線整備の進捗は、**町長** 平成十八年度から二十一年度まで延長六百メートル、十八年度は測量設計、用地測量が実施、十九年度は予想以上に測量等に時間がかかり、家屋調査用地補償が実施出来なく測量のみを行い二十年度は、家屋調査用地補償等が計画されている。

宍下 広域農道と国道二〇七号との連絡道は、

町長 平成二十年度から、二十一年度二ヶ年で延長千八百メートル、十九年度に大浦地区の区長、生産組合長、関係者に計画路線等の説明会を実施し用地測量、用地買収費、補償費等の予算計上をしている。

宍下 企業誘致の基本構想計画は、**町長** 第三次太良町総合計画に企業事業所等の誘致を主要施策に掲げているが、企業誘致には、地理的問題、高速道路との距離、工場適地の確保が非常に困難で環境は厳しい状況にあるが平成二十一年度には、広域農道が完成し諫早、鹿島市と結ぶ全線開通となり事業所等の誘致を推進する。

宍下 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、**町長** 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、例えば、玄海の原発問題でもやはり地元迷惑をかければそれなりのメリット、恩典も必要である、そのようなことを先

町長 平成二十年度から、二十一年度二ヶ年で延長千八百メートル、十九年度に大浦地区の区長、生産組合長、関係者に計画路線等の説明会を実施し用地測量、用地買収費、補償費等の予算計上をしている。

町長 平成二十年度から、二十一年度二ヶ年で延長千八百メートル、十九年度に大浦地区の区長、生産組合長、関係者に計画路線等の説明会を実施し用地測量、用地買収費、補償費等の予算計上をしている。

宍下 企業誘致の基本構想計画は、**町長** 第三次太良町総合計画に企業事業所等の誘致を主要施策に掲げているが、企業誘致には、地理的問題、高速道路との距離、工場適地の確保が非常に困難で環境は厳しい状況にあるが平成二十一年度には、広域農道が完成し諫早、鹿島市と結ぶ全線開通となり事業所等の誘致を推進する。

宍下 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、**町長** 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、例えば、玄海の原発問題でもやはり地元迷惑をかければそれなりのメリット、恩典も必要である、そのようなことを先

町長 平成二十年度から、二十一年度二ヶ年で延長千八百メートル、十九年度に大浦地区の区長、生産組合長、関係者に計画路線等の説明会を実施し用地測量、用地買収費、補償費等の予算計上をしている。

宍下 企業誘致の基本構想計画は、**町長** 第三次太良町総合計画に企業事業所等の誘致を主要施策に掲げているが、企業誘致には、地理的問題、高速道路との距離、工場適地の確保が非常に困難で環境は厳しい状況にあるが平成二十一年度には、広域農道が完成し諫早、鹿島市と結ぶ全線開通となり事業所等の誘致を推進する。

宍下 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、**町長** 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、例えば、玄海の原発問題でもやはり地元迷惑をかければそれなりのメリット、恩典も必要である、そのようなことを先

町長 平成二十年度から、二十一年度二ヶ年で延長千八百メートル、十九年度に大浦地区の区長、生産組合長、関係者に計画路線等の説明会を実施し用地測量、用地買収費、補償費等の予算計上をしている。

宍下 企業誘致の基本構想計画は、**町長** 第三次太良町総合計画に企業事業所等の誘致を主要施策に掲げているが、企業誘致には、地理的問題、高速道路との距離、工場適地の確保が非常に困難で環境は厳しい状況にあるが平成二十一年度には、広域農道が完成し諫早、鹿島市と結ぶ全線開通となり事業所等の誘致を推進する。

宍下 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、**町長** 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、例えば、玄海の原発問題でもやはり地元迷惑をかければそれなりのメリット、恩典も必要である、そのようなことを先

町長 平成二十年度から、二十一年度二ヶ年で延長千八百メートル、十九年度に大浦地区の区長、生産組合長、関係者に計画路線等の説明会を実施し用地測量、用地買収費、補償費等の予算計上をしている。

宍下 企業誘致の基本構想計画は、**町長** 第三次太良町総合計画に企業事業所等の誘致を主要施策に掲げているが、企業誘致には、地理的問題、高速道路との距離、工場適地の確保が非常に困難で環境は厳しい状況にあるが平成二十一年度には、広域農道が完成し諫早、鹿島市と結ぶ全線開通となり事業所等の誘致を推進する。

宍下 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、**町長** 環境衛生事業の推進として火葬場の整備は、例えば、玄海の原発問題でもやはり地元迷惑をかければそれなりのメリット、恩典も必要である、そのようなことを先

町長 平成二十年度から、二十一年度二ヶ年で延長千八百メートル、十九年度に大浦地区の区長、生産組合長、関係者に計画路線等の説明会を実施し用地測量、用地買収費、補償費等の予算計上をしている。

宍下 企業誘致の基本構想計画は、**町長** 第三次太良町総合計画に企業事業所等の誘致を主要施策に掲げているが、企業誘致には、地理的問題、高速道路との距離、工場適地の確保が非常に困難で環境は厳しい状況にあるが平成二十一年度には、広域農道が完成し諫早、鹿島市と結ぶ全線開通となり事業所等の誘致を推進する。



ガザミ蓄養試験場

ず前題として話し合いを進めることが非常に重要と思う、現状のまま時間だけ過ぎれば整備は望めず、太良町の火葬場のようなのは他にはないと思う、地元の期待に沿う考えで無臭無煙で公園化した立派な施設に出来ないか。

町長 今後の方針等については区民の同意を得ることが第一条件で、同意を得れば計画等について協議をしたい。
当然要望が出れば、前向きに一〇〇%とはいかなくとも議会とも協議し、要望にこたえたい。



総合福祉センター横の泉源掘削 工事について

牟田 則雄 議員

答 民間等に再度調査委託等をしてほしいと思う。

牟田 四百八十三万円投じて行った調査の方法とその結果について。

町長 調査は株式会社ダイヤコンサルタントに委託し、二十二地点での電磁波調査と四十地点でのガンマ線やスペクトル探査を行った結果、健康広場周辺に集中して地下水が滞留性に富み可能性が高いと結論づけられている。

牟田 本掘に至る経緯については、普通、温泉を掘る時は確実な調査の結果が得られないと試験掘りややって、出るというこ

とを確認した上で本掘りをするのが温泉掘削の手順だと思いが試験掘りの資料がないようだが、どうしてか。

町民福祉課長 当時の資料等を調べてみたが、本掘削に入った経緯というのが、詳細についてはわからない状況である。

牟田 費用の分担についてであるが、これは工事費の全額を支払われているのか。

町民福祉課長 千五百メートル掘削をしているが、全額支払っている。

牟田 温泉掘削工事では水

又は湯が出なかった場合は費用は半分とか全く払わない契約が一般的だが、全額払ったのは町が希望する水量が出た結果なのか。

町民福祉課長 平成十一年九月議会での答弁で、あくまで自噴という形で毎分九十リットルと報告されている。

牟田 平成十一年八月十一日の調査結果によると、

泉温は三十三・九度、湧出量が毎分九十一リットル、泉質はナトリウム鉄、炭酸ガス等温泉法で定められた成分が入っており、

県が分析した結果も炭酸水素塩泉で温泉として使えるという調査結果も出

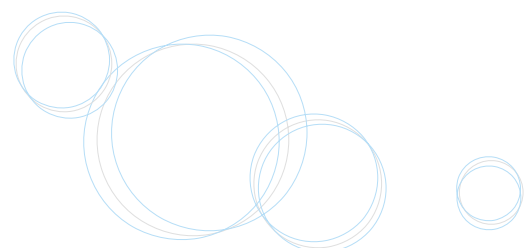
町長 温泉の成分調査も、その水中ポンプを入れていてなぜ町として積極的に利用されなかったのか。

町長 皆さんに諮り了解を得られれば、民間等に再度調査委託等をしてほしいと思う。

もまた吹き上がって、ある程度自噴がおさまるまで様子を見る経過と思う。
牟田 この井戸は有毒ガスや鉄分が異状に多いと説明されて来たが調査資料どおりなら有効活用すべきと思うが。

温泉分析書 別表 (平成11年8月資料)

| | | |
|---|---------|--|
| 1 | 源泉名 | 太良町総合福祉保健センター温泉井 |
| 2 | 源泉所在地 | 佐賀県 藤津郡太良町 大字岩崎1番地18 |
| 3 | 源泉分析申請者 | 太良町長 百武 豊 |
| 4 | 源泉質 | ナトリウム・鉄(Ⅱ)-炭酸水素塩泉 (高張性・中性・低温泉) |
| 5 | 禁忌症・適症等 | (1) 浴用上の一般的注意事項 ア 温泉療養をはじめの場合は、最初の数日の入浴回数を1日当たり1回程度とすること。その後は1日当たり2回ないし3回までとする。 イ 温泉療養のための必要期間は、おおむね2ないし3週間を適当とすること。 ウ 以上のほか、入浴には次の諸点について注意すること。 (ア) 入浴時間は、入浴温度により異なるが、初めは3分ないし10分程度とし、慣れるにしたがって延長してもよい。 (イ) 入浴中は、運動浴の場合は別として一般には安静を守る。 (ウ) 入浴後は、身体に付着した温泉の成分を水で洗い流さない。(湯ただれを起こしやすい人は逆に浴後真水で洗うか、温泉成分を拭き取るのがよい。) (エ) 入浴後は、湯冷めに注意して一定時間の安静を守る。 (オ) 次の疾患については、原則として高温浴(42℃以上)を禁忌とする。 Ⅰ 高度の動脈硬化症 Ⅱ 高血圧症 Ⅲ 心臓病 (カ) 熱い温泉に急に入るとめまい等を起こすことがあるので十分注意する。 (キ) 食事の直前・直後の入浴は避けることが望ましい。 (ク) 飲酒しての入浴は特に注意する。 |
| | | (2) 療養泉の一般的適応症(浴用) 神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進 |
| | | (3) 泉質別適応症(浴用) きりきず、やけど、慢性皮膚病、月経障害 |





第三次総合計画を問う

見陣 泰幸 議員

答 ひき続き実施して行く。

見陣 生涯学習、ひよこクラブの交流事業について、参加者の状況は、何組くらいか。

健康増進課長

ひよこクラブは、育児に悩む母親のストレス解消、相談事業という形で実施しており、十八年度については月一回の年十二回、母親等については月十五名、延べ百八十名、乳幼児は、月十八・五名、延べ二百二十二名、事業費が約三十万円、十九年度は事業自体実施していない。

見陣

スクール教室相談員やスクールアドバイザーを配置されているが、今一番多い悩みや相談はどのようなものがあるか。

教育次長

多い項目は、家庭、家族、友人関係が主である。

見陣

家庭、友人関係と言ったら、いじめの問題はないか。

教育次長

今のところいじめについての連絡はない。
見陣 国際社会の中で、英

語教育も大事だが、日本語の教育はどう考えているか。

教育長

国語力の強化というのが最重要課題であり、新学習指導要領、言語活動の充実を真つ先に掲げており、基礎基本の習得を図るため、読書音読の奨励をしたり、国語力の強化に一層重点を置いて指導をしている。

見陣

スクールアドバイザーなどにより、生徒や父親の相談、指導に努めるとあるが、成果はあったか。

教育長

若い保護者、あるいは母子家庭の保護者等の話をよく聞いてもらい、子育て支援という観点で非常に応援になってきていると思う。

見陣

中学校にはスクールカウンセラーを配置し、小学にはスクールアドバイザー、中学校には、なお心の相談員を配置している。

見陣

学校給食は、地産地

年度別出生者数調査 (年度末集計)

| | 男 | 女 | 計 |
|-----|----|----|-----|
| H10 | 47 | 58 | 105 |
| H11 | 59 | 52 | 111 |
| H12 | 48 | 43 | 91 |
| H13 | 54 | 56 | 110 |
| H14 | 44 | 35 | 79 |
| H15 | 44 | 36 | 80 |
| H16 | 33 | 59 | 92 |
| H17 | 32 | 35 | 67 |
| H18 | 51 | 37 | 88 |
| H19 | 29 | 34 | 63 |

消を利用してとあるが、購入方法は、

教育次長

町内の学校給食材料納入組合から二週間に一回の見積りで契約をしている。

見陣

平成十四年度出生数八十六人で、二十一年度入学と思うが、この数字を見てどう思うか。

教育長

平成二十一年度から、大浦小の新生三年生三十五人ークラスとなり、

しており、多良小学校はわんぱくルーム、大浦小学校は大浦公民館を借りて実施している。

見陣

放課後子供教室の利用者数は何名位なのか。

公民館長

多良小が三十名前後、大浦小が二十名前後であり主に低学年が多い。

見陣

文化、スポーツについて、現在ニユースポーツは何種類あるか。

公民館長

ゲートボール、グラウンドゴルフ等十種類位。

見陣

町民参画について太良町では国際交流等独自に外国との交流はあるか。

企画商工課長

国際的な交流は現在行っていないが、外国青年招致事業として外国語指導助手の活用等はあるか。

見陣

地域間交流で、交流を進めている特定の市町村はあるか。

企画商工課長

以前は小長井町と交流はあったが、合併によって市町村の枠組みが違って来て、現在はやっていない。



有明海の今後は

川下 武則 議員

答 水産業の振興に取り組む。

町下 漁船漁業を営む人たちには、瀬戸内方面へ出稼ぎに出ている現状である。カキや冬タコも漁獲が見込めておらず生活に貧窮されている、町においては、国・県に対し有明海再生を強く働きかける考えはないか。

町長 六十名程度の方が瀬戸内方面へ仕事を求められていると聞いている。

町下 今年高校を卒業した

漁民の方の後継者が一人もいない、有明海では生活ができないこの状況を、町長はどのようにとらえているのか。

また、佐賀県選出の国会議員が副大臣になっているがどうして何も答えが出せないのか。

町長が副大臣に頼んでいること、陳情されていることを問う。

町長 有明海再生のため、漁業者の意向を踏まえ有明海環境変化の原因究明のために中・長期開門調査等徹底した調査の実施や海域環境改善へ水資源の回復に資する各種事業の推進をお願いしている。今後これらを踏まえ、国・県の動向をみながら上京した折には、極力両副大臣へ陳情活動を続

けていく。

町下 貧酸素対策や海底耕うん等いろんな対策がされているが、効果があらわれない、調査は大事だが結果を求めている漁民の声を町長に聞いてもらいたい。

町長 潮流調査、海域調査を行っているが、はつきりした結果は出ていない。今後漁民の皆さんと一緒に要望していく。

町立病院の健全化について。

町下 現在太良病院は赤字経営である。

町長 太良病院の経営を健全化させるために、今後どうされるのか。

町長 平成二十年度に公立病院改革プランを策定し、それに従って健全化を目指すしていく。

また総務省のアドバイザー事業を申請し、指摘内容も改革プランに盛り込みたい。

町下 今年度から後期高齢者医療が始まるが、非常にわかりにくい、太良病院で制度の話聞くことができるか。

町長 医療とか介護、あるいは保健、福祉が一体化し個人なり地域を総合的に診るようなニーズになっっている、それに対応するような体制をつくり対応していく、介護支援事業も始めているし、医療だけでなく予防的な意味での保健事業もやるようになってきている、太良病院に相談してもらいたい。

町営住宅の増設は。

町下 現在、町営住宅が不

足している状況で、今後町営住宅を増設する考えはないか。

町長 鉄筋コンクリート造りで、一棟十二戸規模（建設に二億円ぐらいが見込まれる、維持管理費も発生するため、現在の町の財政状況を考えると増設は考えていないが定住対策として定住促進条例を制定し太良町への定住

を促進していきたい。

町下 若者から「補助金は出ても家を建てるような収入がない」との言葉が返ってきた、町長の今後の考えは。

町長 漁業に限らず農業も大変厳しい状況は自覚しているが、対策については再度検討する。



カキ養殖イカダ

経済建設常任委員会

事業の収益は県補助金畜産協会、酪農組合補助金収入で一千四百万円で委託している牛は町外百九十九頭、買収牛百五頭計三百四頭で今後健全経営には頭数確保が必要。

二日目大阪府岬町企業誘致対策、火葬場を視察研修した。

企業誘致施策は条例を制定、町単の助成、国、府の補助、報奨制度創設。

企業に町の施設助成金固定資産税1/2を五年間助成雇用促進助成、雇用一人

去る一月二十二日から二十四日まで経済建設常任委員会は岡山県矢掛町、大阪府岬町二カ所を視察した。

矢掛町育成牧場百二十ha牧草地等最高の条件に恵まれ、酪農大出身が常駐し、経営は十八年度五百六十万円の利益が出たが、原油、飼料、牛乳の消費低迷等を考えれば適切な運営と感じた。



岬町での研修

当り十万円、三年間限度額二百万円、水道料助成金一年限度額百万円を三年間、用地取得助成金最大四〇%限度三億円、誘致が成功の場合最大で五百万円上限として報奨金を支払う制度となっていた。

岬町火葬場は総事業費五億八千万円公害問題、悪臭や黒煙排出による苦情が出

て議会、区長会、大阪府と協議を進め現地敷地内で更なる方針決定。

国道から五十メートルと近い場所にあり最適であり押し切って決めたとのことであった。老朽化を前面に出し、駐車場を拡張、待合室（地区住民も多目的に使用可）を設置するなどして立派な施設が完備していた。

総務常任委員会

地域医療の中核として地域に貢献してきた病院であったが、度重なる医療制度改革と減少する患者による医療収入の減少は、存亡の危機に直面し、平成十七年六月、指定管理者制度（公設民営）導入を検討。

同年十二月指定管理者を武田病院グループ「医療法人医仁会」に指定。平成十八年四月、短期間の改革で管理運営がスタートした。

常に、より安全で質の高い医療サービスを追及し続け、住民や患者の目線で命と健康を守るにふさわしい医療機関として、この地域になくはならない病院になる様努力し、職員全員が

去る二月五・六・七日の三日間、国が進めている公立病院改革の必要性、改革プランの策定、実施、経営形態の見直し等々、公立病院の健全経営の方策を研修目的として、京都府精華町病院と大江町病院について視察した。

精華町病院は五十年余りに渡って



新大江病院での研修

気分を一新して頑張り続ける病院として期待されている。

大江町病院は、町の拠点病院として、住民の期待に応えながら開設当初から平成の初め頃までは経営状況は極めて順調で、安定した運営が図られていたが、患者の流出と町の人口減少によって経営環境が著しく悪化、平成十四年経営アドバイザーの受入れを決め平成

十七年公設民営の新大江病院としてスタート。

以降予想を上回る利益が上がり、職員への特別配当も行われ、職員の寄稿に「私達は変わります。病院を変えて見せます。それが職員一同のモットーです。」と書かれている。

健全な太良病院経営を目指して改革待ったなしを再認識させられた研修であった。

議会のあゆみ

1月～3月

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------|---------------------|-------------------|-----------------|--------------------|-------------------|----------------|----------------|-------------------|-----------------|----------------|-------------------------|-------------------|----------------|-----------------|------------------|
| 1・25 議会便り編集委員会 | 1・22 委員会行政視察 | 1・21 議会便り編集委員会 | 1・18 新春経済講演会 | 1・17 佐賀県町村議会議長会 | 1・16 議会便り編集委員会 | 1・11 政経セミナー | 1・9 民生委員推薦会 | 1・6 消防出初式 | 1・4 成人式 | 1・27 町内駅伝大会 | 1・26 多良中「体育優良校」受賞祝賀会 | 3・4 佐賀県町村議会議長会 | 3・3 太良高校卒業式 | 2・28 山林運営委員会 | 2・27 みかん生産者大会 |
| 2・25 鹿島藤津地区衛生施設組合定例会 | 2・22 町村議会議長会定期総会 | 2・20 町村議会広報研修会 | 2・14 総務常任委員会 | 2・5 総務常任委員会行政視察 | 1・30 広域圏組合議会 | 3・13 議案審議 | 3・10 議会一般質問 | 1・29 簡易水道運営委員会 | 3・6 3月定例議会招集 | 3・10 議案一般質問 | 3・14 議案審議 | 3・6 議員全員協議会 | 3・4 議案審議 | 3・28 議案審議 | 3・27 議案審議 |
| 後期高齢者医療広域連合定例会 | 大浦土地改良区通 | 大浦地域婦人会 | 常総代会 | 北多良土地改良区 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 | 議案審議 |

平成19年10月～平成20年3月分議長交際費の支出状況を公表します。

| 区分 | 支出日 | 支出金額(円) | 支出の相手方、行事名 |
|-----|--------|---------|-----------------------|
| 会費 | 11月29日 | 4,000 | 国会議員との懇談会 |
| | 12月2日 | 10,000 | 今村雅弘・岩長浩美農林水産副大臣就任祝賀会 |
| | 1月7日 | 5,000 | 鹿島青年会議所新年会 |
| | 1月25日 | 5,000 | 多良中学校「体育優良校」受賞記念祝賀会 |
| 慶弔費 | 3月4日 | 3,000 | 上峰町議会議長お見舞い |
| | 3月5日 | 10,000 | 元議員山口初男氏香典 |
| 贈呈品 | 10月19日 | 5,000 | 肥前寒蘭太良愛好会展示会議長賞 |
| 合計 | | 42,000 | |



すばらしい大浦中学校の生徒達

編集室より

平成二十年三月議会で山林購入、定住促進条例の一部改定も可決、大浦中体育館も完成した。
 町民の声として町営火葬場の整備を強く求められ、地元との協議を密にし、早急な善後策が期待される。
 平成十九年度最後の行事として、太良高校、各中学校、小学校、幼稚園の卒業式に議員も出席をしました。中でも中学校の卒業式では礼儀正しさ、返事の良さに目をみはる様な光景に感動しました。
 この精神を高校生活でも持続してもらえ事を期待します。

編集委員会

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 木下 繁義 |
| 副委員長 | 見陣 泰幸 |
| 委員 | 牟田 則雄 |
| | 山口 廣 |
| | 所賀 廣 |
| | 平古場 公子 |